



澤 史朗 議員

都竹市政 2 期目の総括と進退について

答 弁 コロナ禍とともに始まり

3 年余、感染防止対策と社会経済活動の両立に 47 億円余の施策を展開、反省点もあるが市民支援に一定の役割が果たせたと思う。2 期目は、蒔いてきた種が花開いて形になり、実績が見えるようになってきたと感じる。「元気」では、大きな販路獲得や起業する業者が増えるなど、「あんき」では、多機能型障がい者支援施設のオープン、発達支援施策は国から高い評価、「誇り」では、山城の国史跡指定が確実、ヒダスケが関係人口事業の全国モデルになるなど。しかし、市有施設の整理・統廃合は不可避、人手不足に対する仕組みづくりが不可欠など課題もある。市民の信任が得られれば引き続き飛騨市のために全身全霊を捧げたいと考え次期市長選への出馬を決意。少人数・小規模

で持続可能な形にし、密度の濃い暮らし、心の豊かさを感じられるまちを目指したい。

少子化に伴う小中学校教育の在り方について

①山之村小中学校の存続について②宮川小学校の保育園併設について

答 弁 ①令和10年度には小学校児童数は 0 人、地元からの要望がない限り、統合や廃校はないが、学校設置条例に従うと休校となる。地域コミュニティ存続の核としての役割等地域事情も踏まえながら、保護者や地元の皆さん、そして何よりも児童生徒たちと十分に議論していきたい。②教育委員会、宮川小学校、子育て応援課において、大枠で小学校、保育園、また地域を交えて更なる交流を進めて行く事で方向性は一致。それぞれの役割や制約など難しい部分も存在するが、現場レベルでのすり合わせを行いながら理想の形に近づけていきたい。

YouTube ▶



前川 文博 議員

持続可能な神岡の生活環境は？

①A コープが撤退する。食品店

店は中心市街地に個人商店が 2 店舗、大型店舗が 1 店舗となる。高齢者の運転免許返納などで今後、買い物難民が多くなると予想。市としての考えは。②市民病院も 30 年以上経過。老朽化対策と駐車場のことが心配されている。今後の方向性は。

答 弁 ①移動販売は、殿地区、宮川町エリアを実施してもらえる事業者が見つかった。②建て替えも大規模改修も 25 億～30 億の費用が予想される。来年度、医療経営コンサルタントで精緻な検討をする。

船津地区消雪装置設置は？

①川西地区は詳細設計でどこに決定したのか。②工事期間と概算費用は。③中央地区の工事予定は。

答 弁 ①川西地区において揚水可能量は毎分 2,657 L。市道第 1 旭川線他 4 路線、延長 1,294 m 整備する。②令和 6 年度より 3 年間。工事費は約 1 億 5 千万円。③川西地区の整備が完了後、令和 9 年度から引き続き中央地区への整備となる。

脱炭素の取り組みは？

①脱炭素重点加速化事業に応募して、脱炭素に向かっていくことが必要では。②夏場に消雪装置を稼働し、気温上昇の抑制をしたらどうか。

答 弁 ①決して低いハードルではないが、使い勝手が良いという意味では、脱炭素ビジョン等策定の受託事業者やグリーン専門人材からも同様の見立て。協議・検討を重ね、一定の合意形成が図られたら、官民が一丸でこうした国補助事業等の獲得にも積極的にチャレンジしていきたい。②神岡町では、上水道は地下水を利用していないことから、今後必要に応じて検討する。

YouTube ▶





◀ 会議録はこちらから

## 一般質問



籠山 恵美子 議員

### 期待される街づくりの具現化は

①「平和都市宣言」に「非核」を明確に打ち出すべき。②「ダイバーシティ宣言」のもと、速やかに女性職員の労働改善を。

**答 弁** ①大事なものは意識づくりで、市民が自分たちで作り上げることが最重要である。「非核」をどう含むか多くの方々に議論していただき意味ある宣言策定をめざす。②非正規職員の77%が女性であるが、多様な働き方ができるよう柔軟に対応している。また若い職員の採用も新しいポストをつくるなど正職員としての登用も進めてきている。

### 介護保険制度の国の2024見直し問題どうなる

①市が抱える課題と、市独自の見直しは。②家族介護応援手当の増額を求める。

**答 弁** ①国のいくつかの改正案で利用者2割負担の所得基準の見直しが検討されている。市独自には特養老ホームの夜勤者への処遇改善を行っている。市の課題は、介護人材の確保による介護体制の維持である。②今後の市独自の増額支援は状況を見極めて検討する。

### 抜本的な財政の見直しで、市民生活に支援を

①基金を徹底的に見直すべきだが、いかがか。  
②国の臨時交付金とふるさと納税寄付金を給食無償化に充て、子育て世帯への負担軽減を。

**答 弁** ①市の必要不可欠な施設修繕は真水の財源でやらねばならず、今後多額な費用が見込まれる。よって今後はこれらの財源をはじいて目的基金に仕分けし、財政調整基金の主旨を明確にするよう、市として反省して対応する。②これらの財源は給食の賄材料費の物価高騰分や「給食メニュー向上事業」などに使っている。

YouTube ▶



上ヶ吹 豊孝 議員

### シニアカーの安全走行には

高齢者が利用するシニアカーは道路交通法では歩行者扱いで原則歩道を走行しなければならない。しかし、安全面で周知されていないことや走行する歩道にも問題があるようだ。①歩道整備について②シニアカーの安全走行と有効活用③保険加入とヘルメット着用

**答 弁** ①シニアカーが通行する目線も含め、古川土木事務所と連携し支障となる箇所の改善に努める。②リフレットを作成し、町内回覧による周知や地域見守り相談員による安全運転啓発をしている。不要となったシニアカーの斡旋等は市では介入しない③安全利用に合わせヘルメット着用を推奨。

### 高齢者の通いの場について

令和3年6月定例会でフレイル予防には社会参

加や人との交流が重要で高齢者が集まる場所の設置をしてはどうかと質問し、回答として市内300ヶ所を超える場をリスト化している。①通いの場の設置状況は②通いの場の利用状況は

**答 弁** ①コロナ禍の影響等で休止していたが、約310ヶ所の地域活動は維持。②要支援・要介護認定者数の割合を意味する介護認定率は全国・岐阜県は0.6%上昇しているが飛騨市は0.1%である。

### 空き家売買の契約について

神岡町の山田地区と東雲地区の建物火災後、未だ処分されず放置されたままである。①住むとネットの契約内容は②万が一の時の解体指導は③空き家対策特別措置法の適用は。

**答 弁** ①②市は物件に関する交渉、契約には関与しない。所有者は解体の意思があるので注視していく③建築物であることが前提で本物件は破損が酷く認められない。

YouTube ▶





葛谷 寛徳 議員

市制20周年を迎えるがどんな対応を考えているか

合併（市制）20周年は、まさに「新たなまちづくりの出発点（元年）」と位置づけ市民全員により「みんなで祝う、みんなで楽しむ、みんなで創る」をコンセプトにした記念事業を展開するとしている。市制20周年を契機に、持続可能であり続けなければならない。対応策は。

**答 弁** まちづくりは全国的に自営業や農業者らが担うケースが多いが、人口減少に伴う地域市場の縮小で小売業や飲食業といった事業者が少なくなつてサラリーマン化が進み、まちづくり活動に目を向けることができなくなっている。一方、子供たち自身が、まちづくりの担い手として育っていくことも重要であると考え、学校の子供たちにも、今回創設する事業推進補助を利用して何か新しい活動を行ってもらいたい。

古川町での屋内運動場着工の見通しは

総合政策指針の計画期間内に整備を予定している大規模事業の一つに、古川町で全天候型のスポーツが楽しめる屋内運動場の建設が計画され調査が進められてきた。来年度に着工する見通しは。

**答 弁** 飛騨市シニアクラブ連合会から要望があり、建設に前向きに検討を重ね建設する方針を決め、21年度に既存施設の解体と設計業務の委託契約を結んだ。しかし建築物価の高騰で21年度時点では、当初の事業費3億5千万円を超えることが判明。今年10月に提示された概算では、約7億5千万にまで増えていた。当初は合併特例債を活用する予定であったが、今は適当な補助制度はなく、このままだと市の財政に大きな支障をきたし着工することは極めて困難と判断。廃止ではなく休止をして契約は維持していく。

YouTube ▶



高原 邦子 議員

飛騨市内各事業者の人手不足をどうするの

①市役所職員の採用はどのようなものか。終身雇用制度が希薄になり、公務員も例外ではないが、職員確保は外部委託もよいが、アウトリソースはどのように考えているのか。②教員の働き方改革の中、出産育児休暇に対して職場環境はどのようなものか。保護者も含めて不安の声はないのかを問う。③2024年4月から医師の働き方改革の新制度が執られる、飛騨病院としてその対応は、医療環境に心配はないのか。④民間企業・事業者への人手不足解消への施策は補正予算に出されているイベントへの補助だけなのか。

**答 弁** ①選ばれる飛騨市役所になるための努力をし、情報発信を積極的に行い、採用試験はSPI3を導入し挑戦しやすい環境を整えている。

任期付き職員の採用をまた民間企業の社員を一定期間受け入れ外部人材を職員として専門性の確保を図っている。これがアウトソースの活用と考えている。②基本的には教職員数が減ることがないようにしている。男性教職員の育児休業取得は昨年度1件であった。③救急外来を担当する医師と看護師の宿日直業務が該当していたが、労働基準監督署と協議を重ねた結果、時間外勤務時間数の問題点は解決している。院内では業務改革等に取り組み、時間外労働時間の削減に努めている。今後も情報収集に努めて諸問題に対処していく。④企業への適切な助言という部分では、ビジネスサポートセンターを開設。毎月市内事業者を対象に定点ヒアリングやアンケート調査を。商工会議所や商工会との意見交換をし、柔軟に補助金を活用する方針をとっている。

YouTube ▶





◀ 会議録はこちらから

一般質問



水上 雅廣 議員

### 地域振興について

#### ①JA移動販売の廃止への対応と振興事務所の宿日直体制について

いて

**答 弁** JAからは宮川地域では実施可能な事業者が見つかり承諾をいただけたと伺っている。市としても、他の民間事業者との連携も模索しながら、買い物手段の確保策について前向きに検討する。河合町・宮川町から古川町への移動について、関係機関と緊密な調整を行いながら、JRの空白時間帯を市営バスが補完する運行の可能性も検討する。河合・宮川振興事務所の宿日直業務の廃止時期については、日直業務は来年の11月上旬から、宿直業務は令和7年4月からを考えているが、今後、市民に不安を与えることがないように、様々な機会を通じて丁寧に説明を行う。

### 農地利用や新作物導入に向けた展開について

**答 弁** 地域生産・地域消費に向けた小麦や米粉用米の生産実証、粗放的利用である繁殖雌牛の放牧、ノブドウなど機能性のある山野草等の栽培実証と商品化を進めている。中長期的な視点では、ワイン用ブドウ栽培実証への支援、国が進めるオーガニックビレッジの創出など様々な検討を積極的に進めている。

### 獣害から集落機能を守るための支援について

**答 弁** 既存制度である「集落等による里山環境の維持保全活動支援事業」の拡充。緩衝帯整備を、下刈りや枝打ちを中心に見通しを確保する方法に改める。これらの事業は森林環境譲与税を活用し、次年度からは緩衝帯となる林縁部の環境整備を積極的に進める。



YouTube ▶



野村 勝憲 議員

### 郡上・高山・白川と広域観光を

「さくら」再放送で古田知事はじめ多くの喜びの声を頂き私は10月郡上・高山・白川に観光連携を提案しいい感触を得た。市の考えは？

**答 弁** 観光PRの継続で4自治体の連携案は無い

### 都竹市政の危機管理と組織運営について

政治は全て結果責任！トップは常に統治・法令順守・経営力が求められ、自らを律し人を律する危機感で組織運営が当たり前。都竹市政年間430人の人口減少が続き5年後の人口2万人を割り危機的状況の中職員や部課長を増やしたが前代未聞の職員による不祥事続出。①逮捕された男性職員は度々庁舎で同僚職員にハラスメント行為。被害者は市に相談していたのに何故対応しなかった？②5年前児童買春事件で2度と不祥事を起こさせない事が市長の責任

の取り方と発言。しかし不祥事が3回以上なのに上司5人の処分だけで、多くの市民から市長と副市長は給与カットで責任を取るべきの声に対して

**答 弁** ①行為者不明で対応できなかった②類似の事件を起こさないが市長責任。給与はカットしない。

### 問題がおきた飛騨市ふるさと納税返礼品

ふるさと納税厳格な時、市の返礼品に2件問題発生。1件が中日球団マスコット「ドアラ」使用の返礼品。ドアラは私が勤務時代広告の(株)大広が制作し中日新聞に提案したキャラクター。大谷翔平選手ふるさとと奥州市でもそんなことはやっていない等大広OBや自治体から非難の声。①その経緯と契約金は？②「返礼品は地場産品に限る」が総務省ルール。マグカップやトートバッグは市外の製造品では？

**答 弁** ①令和3年度よりドアラ使用。契約金についても質問前に文書通告しているのに又もや無回答②全て市内業者が製造



YouTube ▶



小笠原 美保子 議員

家族等介護者（ケアラー）への支援について

介護をひとりで抱え込む方々の悩みを解消するために介護される側と同様、介護者にも支援が必要ではないでしょうか。①ケアラーの把握・知識の提供は。②社会的に孤立させないための相談や支援の体制について。③県のケアラー支援条例の制定に向け、今後具体的な施策化に向けてお考えは。

**答 弁** ①気軽に相談を受け「ケアを社会に頼っている」という啓発について今後取り組んでまいりたい。②緊急時の対応はケアマネや相談支援員がし、対応しきれない場合は地域包括支援センターや「ふらっと」が支援する。声をあげられない家庭を探しアプローチしていく。③県のケアラー支援条例の制定化は声を上げることに気づきやすい社会づくりにつながる。市では実際の体制づくりは進んでおりまだ課

題はあるが現在の取組を鋭意進めていく。

地域おこし協力隊について

①地域おこし協力隊の成果と課題は。②任期終了後の定住と活動・就業の状況は。③地域おこし協力隊が市民に認知されるよう活動の見える化を。

**答 弁** ①導入する場合ミッションを明確に定めることが大事であると学び、具体的にプロジェクトを決める方針に転換した。1年目から起業できるよう個人に委託する形をとっている。②これまでに16人の協力隊を導入。現在は3名現役で活動中。終了した13名のうち定住は7名。着任1年目から起業支援、任期終了後の事業継続支援、住居費など定住に必要な支援などサポートし市内在住と活動での活躍につなげていく。③今後、それぞれの市のプロモーションと併せて、活動されている協力隊の活動状況なども広報誌やホームページなどで発信していきたい。

YouTube ▶



徳島 純次 議員

飛騨市男女共同参画基本計画について

①一般行政職の女性職員の採用拡大について、②離職の要因と対策について、③職員の平均超過勤務時間の削減と業務平準化について、④管理職に占める女性職員の割合が伸びない要因と対策は、⑤各審議会・委員会の女性参画率の向上について、⑥セクシュアルハラスメント等対策の整備状況

**答 弁** ①男女関係なく応募できる環境を整えているが女性が少ない。応募者数の母数の増以外ない。②自分の可能性を求めて退職、家庭の事情やライフステージの変化によるものがほとんどである。③超過勤務実績を報告する機会を増やした。削減策は、定型業務の外部委託、事務処理の非属人化、マニュアルによる標準化の促進。④女性管理職が少ない原因は過去の昇任試験制度と本人が

管理職を望まない人が一定数いること。人物本位の登用に替えており徐々に解消されていく。⑤地域・各種団体の役員・代表として女性が参画しやすい環境づくりに取り組んで行く。⑥申出人、関係者のプライバシーの保護に努め、申出人の不利益を被らないよう留意している。

避難所について

①空調設備について、②長期停電の対策について、③現状認識（神岡東体育館）について

**答 弁** ①大型冷風機又は大型扇風機を設置している。空調設備の借り上げを計画している。②電源車、電気自動車による電力供給の協力締結。市内17箇所ポータブル非常用発電機と燃料を備蓄、燃料供給の協力協定を締結している。③指定緊急避難所・避難所の指定を解除する。今後、適切に管理に努める。

YouTube ▶

